態よ司法の手動か

- 萬元事件に

旨を認めて之を實行する

めて之を實行する意財政調整交附金の趣

思ありや否や

豫算總會に於ては先づ島田氏 十三日午後一時より開かれる 一任される事になつたので、

切の處置は豫算委員に

無條件で承認

在迄の交渉に於て濠洲側か 條約は現

豊を 具體 ~滿洲國當

1し、目下開催中の計入移民會社設立の計

運情勢に對應して 之が上程方、運動

傳達し

松平大使よりの重要報告書を 側の質意を詳細に説明した

後

所て總裁一任に 薫譲も愈々十二日の總務會に

容辯をなせば直に休憩、分科め之に對して政府が誠意を確かりを強力を確かが、

引續き鞭算委員

いて豫算案を可決する筈であ

豫等事長、政務調査會長、 並に代議士會に於て院內外總

高のと観られてある。 本もものと観られてある。 本のと観られてある。 はな處置を爲すべき用意ある事を示したもので勿論民 高の暢達を圖るべく臨時議 さ事を示したもので勿論民 する魔れあり 第一豫地 議は午前十時

使途决定

備金增額

· 領理由議會答辯方 · 時十五分開始、第

帰金増額は今後實

慮せず、唯慣重左の答辯をす

ルポーン大將は提案の趣旨を

政友鈴木總裁の裁斷

右宮明に對しては政友會も之 何時なりとも招集する積り一、今後の實情に徴し尙臨時

額で九年度豫算の

た場合の用意と

砂田 言い解 追過させる態度

政友幹部 注意喚起

に政友に働きかける等の事は に政友に働きかける等の事は た場合に充てる事

使途は九年度災害 上 時 形 に 第 乏 し て 居 る 場 感不動振 感不氣電

△副會長 合會理事)

中より委員をあげて日本の木基と決定した、而して出席者基と決定した、而して出席者 中村直三郎 (雄基)

して協議の上開會中の議會をといなり委員一同大阪に集合といなり委員一同大阪に集合

目指して上京する筈である

开正蔵氏(大連會社員)森貢氏(同)同

▲永橋剛一郎氏(東京食糧品 會社)同 (會社)同 日午後同

▲草刈丙午氏(奉天滿蒙毛織會社員)同 會社員)同 会社員)十三日午前奉天へ 一山崎三郎氏(同陽ホテル支 配人)同撫順へ ▲桑原明氏(ツーリストピューロー新京案内所主任)同

半に亘り會商の經過及び英米 後三時半廣田外相に約一時間

堂々局朝した軍縮飛備會商隨

要報告傳達

十三日午前來京大和ホテル のやらに思はれる。

て、その意味が、このごろ、ほかの女は、母などがよく口にかの女は、母などがよく口に んとに分つてきたやうな気がし

ドの前に、誰か立つたので、氣 に相違ないからで へしてゐるときだった。 スタン と、からひとりで、胸に繰か

がついて見らし、ポーイのひと 菓名の店 電話二一五八番

手门 _{日三十} 月 制度 涅本 会告 調整 發行所 人 水越內之介 東 忠 新京日日新聞社 電話川二五・川三〇〇 サカカ サカル 二一十一四四五十十十四五十十十四四四四 召服 は

追及の手は緩めず 隊算は 今後を臨時利得稅、綱紀問題に つ承認

政府の誠意に認められず 承認する と言ふ意思 で諸種の目

態度決定をあげて鈴木總裁に於る岡田首相の言明に對する於る岡田首相の言明に對する

承認の場合は

嚴重な附帶決議を

認論と他黨の態度決定を見た。定することへして午後三時散豫算不承認は出來ぬとする承。り院内に會合最後の態度を決であるが重大時局であるから。 賞否決せず十三日午前十時よ

臨時閣議で

政友再質問答辯協議

結局豫算案は通過か

政友會の態度决る

一應これで形だけは清算され る際であるが政友としては豫 の場合は所属な 邦品輸入防止國

【東京國通】鈴木總裁語る 政府が我黨の年來の主張に 副ふ様な監明をすれば豫算 案だけを認むべきだと思ふ 案だけを認むべきだと思ふ

議終了十四日の本會議にかけ

て豫算案を貴族院に

して答辯することとなつてる るが、政府側も相當誠意を示

めるこ

民政黨側は 譯で爆弾動議も ることとなる

時議會を招集して對策を講しても局無條件承認と決定 見るべきものの無いのは遺憾、必要を生じたる場合は臨 後算案上程の代表演説に譲る と照隔が有るので施設に於てや否や 見も出たが、鴬としてこれは 農村救濟對策では関同の主張や否や おおおり しょ しょう と には全面的に不満はあるしま 東北振興對策其他に對す 超國退治に實際的に乗出す 之等輸入阻止國への報復策 して我國への輸入超過整調

年は我國の積極的態度によ 二、日獨貿易ドイク 千三百萬匱と云ふ入超國濠「に爲し一昨年に於て一億五」 牛脂其他の關稅引下げが東各地が大場。 が、工業日本の現狀より輸行萬圓の多額に達して居る に於る小麥五ヶ年計畫に於る我羊毛骨收計畫及內 **水されて居り、右が滿洲に**

對滿移民促進に

一、日加貿易 カナダよ 年度は四千五百萬圓の入

通商代表 日支蘭印に

州聯邦政府は十二日閣議の 「ジトロー十三日發國通」 達洲政府任命

では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。

の 事件の中心に觸れることを好 ず、一般社會にわだかまる暗 の 事件の中心に觸れることを好 ず、一般社會にわだかまる暗 の 事件の中心に觸れることを好 ず、一般社會にわだかまる暗 の 事件の中心に觸れることを好 ず、一般社會にわだかまる暗

役員决定 催された日滿木

名古屋の日

警務科長は十二日常地設アル 西部國境に 監視哨增設

五十萬元事件、愈よ司直の手

| 作の如きは全く夢消するもの

轉厄介者扱ひ、生者必滅會者関土扱ひされた東北學生、一

陳情、内地同様にはゆくまい豆腐値上に引續き丼物の値上

と思ってゐるの

カウンタアのだを、指さしたの

だった。そこには、クラークが

日本橋通〈電二五五〇番〉

て、繁化子々、呼んでるたのだ 何か延書のやうた紙片をかざ

▲阿部清布衛門氏(安東省

職業京の豫定

た海外協會中央會では最近愈 極工作開始

定日引機を協議して 三日引機を協議して 具體策に対き審議し 局及び議會に對し 丁現地案の實現に その日く

ふ開く、けふの滿洲國の姿が 治法撤廢第一回準備委員會け 永續するを前提に

島守人氏(ハルビン總領名世氏(三江省長)同 佐ヘハルビン線區支

秀方氏 (大連株式支配 おせり扱いてゐる時の氣もちも ではないのだつた。が、それだ いたづら編をまじへた苦笑を繋 いたづら編をまじへた苦笑を繋 た。實れ残りの果物のやうに、 からこそ。いつそうかの女には

糖機の家庭をも、重くちへない。 ち考へても、さらいふ舞は、結 の家庭をも、重くちへない。常識か 込む意志を、十分に、ほのめか さらした方法を以て結婚するら しかし、世間の男つて、多く があつても、さり云ふ人とは続



軍根據地候補地 畫部長提案

する根據地の増設により平 根據地の外に更に提示なる軍根據地 地候補地は左の通りである

六、米國東南部

海地方

を全ふすることが出來や

りとし黨幹部の注 本画議を開き得ざ であり、役員には左の諸氏が、大十餘名で頗る有意義なもの △會 長

伊藤 勘三 (安東) ● 大学・アルマー 大学・アルティー 大学・アルティー 大学・アルティー 大学・アルティー 大学・アルティー 大学・アルマー 大学・アルマー 大学・アルマー 大学・アルマー アル・アルー 大学・アルマー 大学・アルー アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アルー 大学・アル ▲岡本作文郎氏(東京文理科 大學教授)十二日午後來京 國都ホテル投宿 國都ホテル投宿

▲三上安美氏(撫順炭礦會社 員)十二日午後來京大和ホテル投宿 下ル投宿 大倉社員)同十三日午前ハ 北曾社員)同十三日午前ハ 北曾社員)同十三日午前ハ 北日午後來京大和ホテル投 二日午後來京大和ホテル投

とから、既に、自分に謝脂を申してもさらではないか、ジェー

プかしま

や吳服店

配記二五三五番 橋通

宿 宿 福田中亮平氏(大連會社員) 一村尾蘂雄氏(三菱商事社員) 十三日午前來京大和ホテル 局長治郎氏(本溪湖會社 つてたかつて、自分を、綿膨さしきから、

米酒西村

新京ダイヤ街 電話 二一〇一番

清酒菊正 宗特 約店

▲澤逸霧郎氏(京都會社員) 十三日午前ハルピンへ 十三日午前ハルピンへ ・印刷會社員)十三日午前 日本中間

二日午後來京名古屋ホテル
→根本昇氏(大連峯剛師)十
一般本京名古屋ホテル

北森貢氏(同)同紅森貢人同。

怒よ報復策を用ゆ?

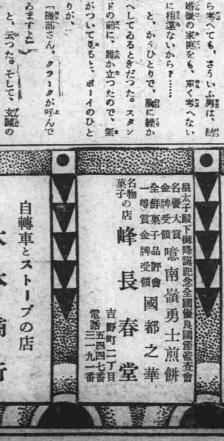
濠洲、カナダ、獨逸へ入超整調

關係四省會議開

官外相へ

松平大使の

の眼ざはりにでもなつてゐるか 獨身である自分が、周隣の人主 せやうと聴くのだらがり なければならないことにきめら も、どうして大会ぎで結婚し一覧。年ごろの女は、誰もか





(禁上映上海轉戲)) 限りある人生川夏川都江佐 ■■女八人感激時代□□ 最後の切れ 作 澤 蘭子… 夏川靜江 新 蘭子… 夏川靜江 東子 第子 編子

に考へ込んであて、それには、 聞見しりのボーイが、 を捜え を関え 3

があつてこそ、初めて出水得る とするなら、この人と思ふ相手 とするなら、この人と思ふ相手 ってあるのだーしと、からおへ

かった。それは、よっと佐々木のた。 でも、男の人は、それでいるとに殴らず其他のだららか? 他転や事業の方に、あちこちからだった。 でも、男の人は、それでいるとに殴らず其他のだららか? 他転や事業の方に、おり、かった。 が 第一で、女ほどに、結婚といるできた機能と云ふものにつ ふ 問題を、載く考へないのだらか? 他では、あの佐々木にあり、 できないのだらりか? 他へば、あの佐々木にあり、 できないのだらりか? かったいのだらりか? かったいのだらりか? かったいのだらりか? かったいのだらりか? かったいのだらい。 **憲世子の後継は、朝祭的な、す** 資の本などを並べかへてるた。 は、まるで選ふやりだだと思った。まるで選ふやりだだと思った。とうしても、総

和 洋雜貨

電話三〇五二番 銀座

カメラと材料額様とアルバム高級窟質額 販 寫 電話二三九〇番

著名商店案內

地方事務所の起り

生字引谷

も一つの警備機闘で

手張い奴に出逢ふかわから の協の道場で劍道の訓練を したものだ、泉消防監督の 下に井上(現在室町小學校 前の井上刀劍店主)などと

こ道街西門附近に正金銀行 の出張所が出來、四十二年 の出張所が出來、四十二年 の出張所が出來、四十二年

充分それで 間にあつ

常時はあまり火事も出なかがに消防署具としては手押ポンプニ合位のものであつたが

に常った、なになると日本 人が一人、支那人一人、警察官一人合計三名が一組と 祭官一人合計三名が一組と なり全部で四、五組がそれ く、受持の區劃を廻つたも のだ、此の他憲兵職、守備 職でも絶えず巡察して警戒

一年東公園内に電話局を設 間話は僅に二十番までとあ のたがだんが〜城内方面の 日本人の商店にも架設する

獨である、一般の商店では 質店を商場地で開いてあた 質店を商場地で開いてあた のと林洋行(現在の日本級 のと林洋行(現在の日本級

時に消防署をこしらへた、大陸春の一割に引越すと同

一交通相の

自動車機と

法撤廢準備委員會 け ふ 東 京 で 正 式 發 表 撤廢の時期、方法に關し打合せ

重光次官を始め外務省 き將來に滿洲國治外法權は撤騰さるべしと言明し治外 法權撤廢に對 する日本政府の態度は決定的な ものとなつた、 同問題に關し十二二日 上午滿洲國司法制度の光實と國內諸般の整備に伴ひ滿洲國 治外法權の撤廢は最 近必然的とみられるに至ったが、廣田外相は去る五日豫算會議の席上近 終了後午後三時満洲國治外法權撤廢準備委員會の設置が正式發表されること」なつた、 から東京にお 關係事務官が出席、撤廃の時期、方法に闘する打合せが行はれる筈である いて治外 法權 撤廢に闘する第一回重要會合が重光次官邸において行はれ同會議の 側からは栗 山條約局長、桑島亞細亞局長、來栖通商局長、對滿 事務局より川越次長、陸軍省より **永田軍務局長、 尚同會議後には** その他司

締まりが

多くて

る衛生夫

外務次の第一

回重要會合後

萬圓 し誰の手 の福運は

は、国を逐ぶに從つて益々盛まれるとと十一を表がで置られてゐるとこれを極め、所に依つてはプレミアム附で置られてゐるとこれを極め、所に依つてはプレビッス所で、一個で、国を極め、所に依つてはプレビッス所をあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中込みがあるので當局でもの中心を表示している。 帰 崇神黨の祈念がいやましたゝ に前月末にはとつくに賣り切 に前月末にはとつくに賣り切 に前月末にはとつくに賣り切 に悔ひることはやめにしよう 彩票の數字を眺めては『一萬 した一ケ月をまたもう一度來 した一ケ月をまたもう一度來

調べ中である ・ 助十時前記運轉手を呼出し取 ・ である 食堂車充實 後四時發列

地係では「消費組合問題を整」

エ たが、今のところそれほどで 九千四百九十年 へ相當影響あるやりに見受け による一月中

中の總人口は五世

やはり商店街

の希望が多い

百件を突破す

附屬地の人口は

殖える

百九十三人

増加は三

一月中に六百二十一人増加

5 一務所土地係では見てゐる、申 二日間(締切は十五日)には

が 殖へるが解氷期を控へま 附屬地の人口相も變らずぐん

たく 住宅難が梁刻化するで

七十四人、

男一千六百七十七

八十二人、女一萬

目)

18

長

春

に引移つて間もなく、たしてをつたが大陸春の一割のを置いた頃は黙覧はラン

であるが當時架設したもの

今の日之出町三丁目あたりのがその頃電燈がついた、か明治四十二年頃と記憶す

に電燈假事務所があつて

の主任

此の職

乗馬が好きだつた の時全滅 の時全滅

他のやつがいくら 無約りも好きで伊 無約りも好きで伊 無約りも好きで伊 を があつて鱈

徳林匪ご

五常縣樋口 指導官樋口三次東氏 (二) 整務指導官樋口三次東氏 (二)

鈔 金 皇 票 對 國 票 對 國 票 幣

けふの

かつた、満鐡は東公園にであるが規模は問題では

聖

木)

のすは彩票の開票 大学 () は 方面 () は 方面 () は 方面 () は 方面 () を が である () は 方面 () を が である () は 方面 () を が である () であ

吉林憲兵隊がら新京憲兵隊附に発轉の見島正範少佐は十三日着任挨拶に来社した

地貸下の申込み

家庭でも考

へて欲

しいさ

一層この惱みは加はるわけだが、現在新京衛生緑でこれら作率に從事する苦力は全部で に百七十三名、これを六班に 分けそのうち一班は游動験と 依然新京衛生隊でも大きな悩度がの始末、糞尿の汲取には

大満洲帝國陸上置接協會は十大満洲帝國陸上置接協會は十一次の通り大満洲帝國陸上置接を受けんとするものは其種類數量を必然の提出すべし、但とするものは其種類數量量を認めたる理由あるも返付せずなる理由あるも返付せず 第一 第二條 第二條 第二條 を 1 と 期 4 に て 接 2 に て 接 2 と 期 4 に と 期 4 に と 期 4 に と 1 に 資用は檢査を受くる目外にも檢査に應ず地特に事由あるものと、但し此際がのも、但し此際があるものとのができません。

用具檢定規則

大滿洲帝國陸

とすがて金額を支持ふも

常に惜まれてある。常に惜まれてある。

丸尾軍曹機

滿鐵卓球大會

で開催する。

ものに於て金額を支納ふものに於て金額を支納ふものとす。 第五條、檢定には檢定委員三名迄の立會を要す。 第五條、檢定の手數料はすべて一個二十錢とす、但し遞 送用木管四本一組を一個と 時間器具規則により協會檢 定可ある器具を使用せざる可 方ず、然いざる時は滿洲國公 節性上發技能錄を承認さ 高可能と表情は滿洲國公 時上發表的時は滿洲國公

搭乘者 機體無事

以中区区内区(A)

本橋通

「ハルビン國通」十二日午前 九尾軍曹操縦の○機が西部線 九尾軍曹操縦の○機が西部線 北路が飛行中機關に故障を生 で搭乗者、機體何れる無事で あつた

新京驛より

中央通へ二丁

京

員

(御一泊八十錢)

上で遂に爆破した模様、乗組一関通空急報】メキコン號は洋 遂に爆破か コン

浴室スチー

ムの設備あり展具大清潔御家族連の方便利な

賣

住吉勝也氏結婚

生隊からお願ひ

市内三笠町康牛響院監師住吉市内三笠町康牛響院価波氏夫妻 の媒酌により十一日午後四時中央通り日本基督教育堂において渡邊智惠子嬢と華燭の典 な番げた新郎は長崎醫大出身 の人、新婦は同じく長崎活水 女子専門學校出身の才媛であ

中山能人氏結婚電籍佐賀縣現住所ハルビン電信電話會社中山能人氏ニニ六は新京花園町今井龍市氏長女とカの鎌(二四)と十四日午後 の典を擧げる

との噂をカフェー催がしきりてあるミカサが所謂居ぬきの

師し生● 一て幸成 度泣福功

十二日絶對多數で當選したは現助後加々美武夫氏を推して大阪國通」故關市長後任に 釋尊の御里槃會

大阪市長後任

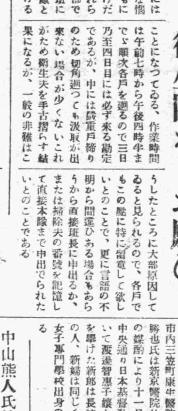


大明の道へ 光明の道へ 新京東一條通り宝町 高島 易断 の対象を失敗が失敗が生物で表すもの。 あり では、 一本の は、 この は、 一本の は、 一本の は、 この は、 こ との噂をカフェー催がしきりに囀つてゐるが、價僑のほどはわからない▲とはいふものが流行するから、單に噂だらうと打消す譯にもなるまい▲ミカサを賣つて金を懐に內地をあり場げるのかと思ひの外、なんと牡丹江へ進出して外、なんと牡丹江へ進出してから驚く









十四人女百六十六人である 南五千八百三十人、男二萬八 百四十七人、女四千九百九十 七人外國人三百八十人男二百八十四人女百六十六人。 助役當選 加々美現

二月十五日はお釋迦樣の入家せられた日です市內曜町禪宗大正寺では十四日書より十五日の二日間涅槃法會を嚴修し法乳の慈恩に酬ゆる由、尚し法乳の慈恩に酬ゆる由、尚中四日より十五日まで入家せられた御模様を寫した『涅槃



より自然を誤しめ 無理算殺に心を

援新京理髮業組合

各理髪店にあり

記念公會堂

勢苦を常と思ひ

●四線の人 容景氣のみ强く ●五黄の人 進路は塞り活氣 は殺れて自由の利かざる日 こと午と癸が吉

※象通報、番組兼告 (滿 語) ●二黒の人 退く時にはあらざれど進には十分用心せよ ごれど進には十分用心せよ ごを子と丑が吉 三碧の人 目上の引立てに 逢ふ吉日油鰤なく働くべし 乙と丁と辛が吉 こ年と壬が吉

V.EO () () () ()

洲國與精神力之涵養」、 (第二卷第三號) の寫眞九葉と記事にの寫眞九葉と記事にの寫眞九葉と記事にの寫眞九葉と記事に

引續新京)

い、小波亡き後を の「らかれ子馬」 はり頭を下げさい、底に流れるが、底に流れる。 一雨來れば剝

十四日(木曜) 新京 (午前之部) 大三〇 ラデオ體操(瀬語) 大五〇 ラデオ體操(瀬語) 七、四〇 日語 講座(大連) 七、四〇 日語 講座(本天) 北、四〇 経濟市況 (大連) 九、四〇 経濟市況 (大連) 一〇、五九 時 報(東京) 一〇、五九 時 報(東京) 一〇、五九 時 報(東京) 対るところに浸みが、 他質な態をできません。 ところに浸みではない。 他質な態をを要求に理解をも

B

月

+++

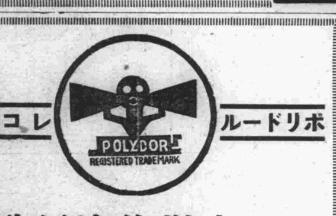
八七六

H

間

●每夕五時半開演 大家愈。來 女流浪曲 B 0 る

日四十月二日一十月正舊



刚賣割引切符

純女流團幹部揃八名

名調名節天下隨一

き描 0 3 ロメの樂音な味甘

> 友 情 唄 (面B) (面B) (面B) 唐 綾乃の子守唄 物 吉 百

蓄

番大八七四●一六一三電 詰橋本日

迄

陳列大賣出し 金泰洋行

新京發賣元

語 四 の 独 順 洋 行

東五條通り

御申越しは是非 東亞看護婦會 溫順な人を御斡旋致 遣



同

昭和十年二月八日 朝田通り八三者に付護告仕候 朝田通り八三

食料雜貨

話永

商店

夏料雑貨 松

元店員

藤

響店と關係無之 常二十三年

年成

等

御用 命は是非當方へ

新 京吉野町二丁目 町 物

店

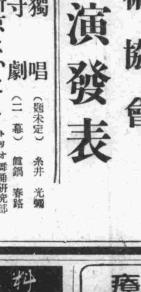
電話二九八一番

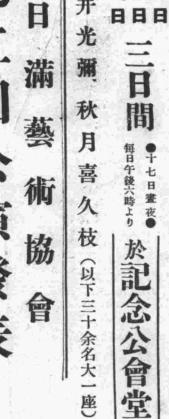


入場料六○銭

王演奏(数曲) カロムビア蓄音器會社新京地方事務所社會係

九八七六 ょ





井



までだ様材

H

骨 五話電 (前堂学公五一目T三甲室京新

座

电話二八〇

御好 충 出 前 迅 速

を発しませた。 第288年 - 2888年 - 28884 - 288



ます 何卒 御宴會に御會食に是非御用命御愛顧の

ます調理師初め仲居女給共に內地よに味覺に精々努力し廉價を以て奉仕致しました不馴な私し共なれど必ず す 連る気に

様| 割 御後援いただきまし 烹 あ

御 XexeX 拶 OKOXXO.

一十十七五三男 上月月月月月月 上殿殿及是版物 日 祭ン本

祭休會 祭休會 終生

新京射越屋

國鈔金手形 出來高 出來高 出來高 黑票形

英三千圓

后間商會宝元部

町士富 八六討電

高價買じる

用品御需に應ず

松花歩ん

電五六四三番

第二回 第三回 第三回 第三回 第三回 第三回 第二回 1歲弄一次分量 1歲子一次分量 1歲子一次分量 1歲子一次分量 1歲子

大連煙 100100 100100

大 包高大

豆圈米梁豆圈特

三三元の東

新京市况

商會内 一丁貝(メイヤ梅) 二世界(メイヤ梅)

銀六二九五英

新京出張所書稿三二二六番 本天出張所は監四〇八九番 本天出張所は監四〇八九番

6向

阪神日

外經濟

第三回

各地市場

豆

あんま
第五八六七
東五八六七
東五八六七
東五八六七

療院

誕生祭休會

福源

します。

各種計算器

門司、神戸(大阪)行 ★印 廣 島 寄 港 (午前十時大連出帆)

各種製圖器 各種測量機械

22 大阪商船出帆

大久保工務所 大久保工務所

气态 一

一六六車

六留比三分1

· 园片 一六分九

主張を容る

關稅問題

中絶されてゐた滿鐵地方事務。昨年夏以來各方面の都合から

復活さる

經濟懇談會

0

實現の機熟すれ制的農業組合

第石川吟醸

眞二枚

其の他官公立病院の身體、滿鐵醫院、赤十字病院

【東京國通】十二日佐藤駐佛大使より外務省蓄電に依れば 同大使は佛國の委任統治領シ リアに於ける日本品の差別的 特遇に就き本國政府の訓令に 從ひ豫でより佛國政府の訓令に 後の豫でより佛國政府の訓令に 一次の職別事務局長レヂア氏と 本際聯盟事務局長レヂア氏と 本際聯盟事務局長レヂア氏と

第一回寄合を開いて具體的第 第一回寄合を開いて具體的第 組合の趣旨としては組合の統 制生産物の販賣方法並に生産 あ大法の改良及び農具、肥料等 の共同購入を圖るもので前途

今春四月より上海滿洲間の無線電話が開通するとして現在 線電話が開通するとして現在 間の經濟的關係の密接な點よ 間の經濟的關係の密接な點よ 相當多數に上るものと見られ 短波送受信機設置の必要に迫

の他によつて改めて決定され を日後の特遇は各人の成績を 終了後の特遇は各人の成績を 終了後の特遇は各人の成績を

四)木稅法

の成績は大體に於て満足し得いの成績は大體に於て満足の死。それで頗る意義あるもので、それの改定は近々全國的に統一

書政権時代のそれを踏襲した る器煙総税制度はその税率公 を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー を防止し、大体平均三〇パー

【東京國通】十二日在ケープ 電に依れば、南阿政府は八日 本より輸入される香水類、 品に對し爲替ダンピング税を 附課する旨布告、同日より實 施したが南阿政府の對日感情 は一時好轉を傳へられた折柄 のことムで右爲替ダンピング のことムで右爲替ダンピング のことムで右爲替ダンピング

日本の主張を認容し佛殿政府は將來日本と多くの經濟的提携を必要とするものであるから、此際シリア闢稅問題に關しては日本側の主張を容れ適當に考慮する用意ありとの正常に考慮する用意ありとの正常に考慮する。

内 制度 0

(六)

海外協

之が建設につき研究中である

窯系

看

1.1

似

は

北日

中央會協議

金融合作

社

料 告 閩 0000

市滿洲國課稅權の範圍から逸 に負擔の不均衡を來すのみな らしめ、ひいて積極的に租稅 りと、ならず日滿間の經 所述るといふ實情にあり爲め をごるのみならず日滿間の經 であるのであつて、その であるのであつて、その であるのであつて、その はなる解決の一日も早からん

では滅洲に於る移民會社設立 では滅洲に於る移民會社設立 た對滅移民宣傳に積極的に乗 出すことと決し工業クラブに 十二日代表者四十三名會合具 体的協議を行つた、尚十三日 係官廳に糟職することとなつ

利用者激增 滿間無線電話

本美國引所仲貴人 本美國引所仲貴人 走松町士士番地 走松町士士番地

多少人不均御用便完

電話五二六四番

【大連颶通】日瀬間の無線電話の發信 ・ 放電話の送受に獨占される狀 が電話の送受に獨占される狀 態となつた、即ち一月下旬中 態となった、即ち一月下旬中

と同等以上の學力を有之と同等以上の學力を有

李細面談の上

電話

一六九通話 三〇八通話 八五通話 四一通話 四一通話

二八通話

市希望者を表現る

唇商會支

で書持多御来版乞 で書持多御来版乞







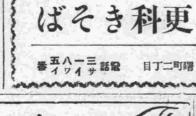
· 保管體 管體 管體 **博多屋 派** 質品安 管 理大店本



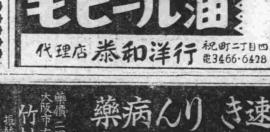
十十十二七四 日日日日日日日日日日







覺味的典古



九善砿油會社の









為替ダン の商品 ピ

佐來糧商に對する課稅は全國 は販賣額の百分ノー、八、吉 は販賣額の百分ノー、八、吉 大格省は販賣額の百分ノー、八、吉 大格省は販賣額の百分ノー、八、吉 大格省は販賣額の百分ノニ、ハ のであるが、糧石稅の改正と のであるが、糧石稅の改正と を統一して周密なる調査によ を統一して周密なる調査によ

奉天 其他 九九通話

多數に達してゐる、從つ 四九七涌 四九七涌 二、可成金融實務の經驗あするもの 年齢四十歳以下の者

試験時刻及場所は追而發表

し郵票(三分)封入申込ま受験顕書に左記書類を添附

五三利金高價買入

大河田清文郎主演 本質によっかりをめに投げられた主人のかりそめに投げられた主人のかりそめに投げられた主人の事質によっかったなら? 原作大佛文郎 伊藤大輔、山中貞雄監督 伊藤大輔、山中貞雄監督 伊藤大輔、山中貞雄

薩摩飛脚篇

十四日一日限 常常三、北見禮子主演 南部章三、北見禮子主演 医解放 医甲二郎监督 大都映畵根岸東一郎監督 大都映畵根岸東一郎監督



電四九六七番 電四九六七番





金融合作社では設立以来業務の機器に伴つて幹部指導者その他從事員の整備に努めてるるがこの度合作社の中堅幹部となるべき理事養成のため理となるべき理事養成のため理となるべき理事養成のため理となるべき理事養成のため理となるべき理事養成のため理となるできますること」なった、 医薬養格その他手續は大

獺の膽

薬 種 商

東京 東京 本条イフライク 関連 東本条イフライク 東京 東京 東京 大学 は名在社 は名在社 は名在社 は名在社 は なマス カ 山



回本アル

んすが、名高い薬はプレコ病滅官

¥.3 痔

服めと云ひ んさ 治法撤廢に備へ

新官制による施政上その結果のたが今回の會議は新官制實力たが今回の會議は新官制實

戦雲動く

!灼熱

の南阿

法部内を充實

井上、芝田兩氏満洲入り内定 をみた模様で兩氏の來任は三月下旬ごろとみられて

全滿省長會議

近く授興式監察職会を要布し、大典に記念事職会を要布し、大典に記念するため、政府は日本の職古の大典を記念するため、政府は日本の職方の大典を記念するため、政府は日本のでは、大典に

大典記念章

十九日より開催 三日間顕新院において

今回 られて居り 司

法各省及び對滿事務局關係課長

永田軍務局長▽司法省 大森民事局長、木村刑事局長▽外務省 桑島東亞局長

▽來栖通商局長▽栗山條約局長▲幹事長栗山條約局長▲幹事外務、陸軍、

本委員會は二月十三日正午より外務次官々舎で第一回會合を遂げた

一備委員會

ては積極的に日支提携工作に 行する事實が朋かとなるに於 行する事實が朋かとなるに於

千萬圓程度の輸入増加を圖しバーターンステムの趣観しバーターシステムの趣観しバーターシステムの趣観しバーターシステムの趣観しバーターシステムの趣観しバーターで表情が

にのクレデットを 會が設立される模様である としては借款等の め近く關係各省並に民間有 のが、関係を省がに民間有 のが、関係を省がに民間有

近く正式任命する運びになつ

身にて明治三十四年少尉に任同氏は陸軍士官學校十二期出

▲小池文雄氏(鐵路局旅客課 ● 1 本事需品 「大学」 1 日午後來京 ・ 1 日本事需品 ・ 1 日本事需品 ・ 1 日本事需品 ・ 2 日本事需品 ・ 3 日本事需品 ・ 3 日本事需品 ・ 4 日本事需品 ・ 5 日本事需品 ・ 6 日本事需品 ・ 7 日本事需品 ・ 8 日本 ・ 8 日本

庭園

づし虫れ傷傷傷

痛痛リ炎

肩關神の事節經

我國に於ける治外法權撤廢の問題を研究調査する當め日本側關係諸當局を網羅した有力な委員會が外務省內に設置補洲國治外法權撤廢準備委員會新設に關し外交部では十三日左の如き當局談を發表した

滿洲國外交部談發表

我國

の方針は夙に確立せられて居るのであるが今回の委員會設置は之が研究調査に拍車を掛け右方針の實に取つて實に欣快に堪へない所である我國諸制の整備に順應して治外法權を撤廢すると謂ふ日本政府

けて調査審議を進めることになった委員會の主なる顔觸れは左の通りである

重光外務次官▲委員法制局森山第一部長▽對滿事務局川越次長▽

相互の貿易を目

支那は本然の姿は

しかへ

長會議に出席の筈である

我が對支

層敏活ならしむる必要を認め外務省内に満洲國治外法權に關する委員會を設

我が外務省當局でも本問題に開する研究調査を

措置を講じつ」あるので、

て來たが、満洲國も建國三週年に近く司法制度の改善についても着々具体的廢するといふ政府の方針が決つて居り、その方針の下に既に研究調査を重ね満洲國の治外法權については満洲國側の制度の整備に應じ出來るだけ早く撤

左の如く發表した

員會並に同顏觸れに關し十三日午後四時半駐滿日本大使館では滿洲國治法に關する委

資格條件並に範圍を散選中で あつたが、このほど全部の設 何を了へたので、やがて大典 一週年を迎へんとする來る二 月末日第一回の授興式が行は れる事になつた、この光榮に

浴する人は左の通りである

三、大典書時滿洲國に在職せ ひの鳳凰に抱かれた意匠の上 立に外國使臣及民間有力者 右記念章は銀製圓形のメダル で「帝出乎霞」の文字が一番 る委任官以上の官吏

ばかりの美麗なものであるかし彫にされた眼もあざむく に金色燦然たる闡花紋章が浮

大同學院々長

井上中將任命

=近く正式發令の豫定

發列車で新京に向つたが十六榮寰氏は十三日朝九時廿五分

滿洲國

外法權撤廢

~ 京坂村 吉川商會 樣甲板

叙勲

樹立すること」なつた

第二部長磯谷少將は支那班

すと、 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 大典記念章、建國力等で 付及び敍勳に闘する事務の取大典記念章、建國功勞章の交 扱ひに多忙を極めてゐるが今

準備委員會を設置

重光次官を委員長として

十二日第

一回會合

始め其他の有資格者に對し 大典に召されたる文武官を

を付を行ふ独定で 大典一周年までに 大典一周年までに 大典一周年までに 大典一周年までに

一定款の變更役員の選擧を行ふ

展に資すること」なり、これと親察し新京に赴く筈である以つて健全なる經濟開發の進より來津したが、十四日北平で需給の圓滑を計るとともに

跳

動律美

ィンタースポー

ツの快味を

スタ

旋律美の

才

家田善四岛

最初の敍勳者村上氏 恩賞局 章令に基き國家に對する勘 日支貿易激減 對日輸出は棉花が有望 有望である 臨時總會 では十 店協會 店協會 通りである

の着用索

き作職を練つたものと解され、既に動員を了したメッシナ、フィレンオビア政権が依然和平交渉に頑强な態度を固執する場合は斷乎膺懲す年後急遽雄高國筋委員會を関係作品を担 早くも動員をで y

> 漸派國石油專賣制度實施に し英米側外國石油會社では

> > 十箱)の輸入を

結局は彼等の虚勢

同

一、日支經濟關係の調整には 先づ支那が自力更生を以て その建直しを實現せんとする 意圖を必要とする 一、これが具體的問題として は農業國たる支那が米、小 婆等の食糧品を多量に輸入 しつつある現在の變態的現 息を改め農業方面の技術的 改良に意を注ぐ場合は日本 は農業技術を以てこれに援 は農業技術を以てこれに援 助を興へる い、殊に支那に於て有望観される棉花の如きその他日本 工業の原料として日本が輸 工業の原料として日本が輸 を阻害するところ甚大なるに に均衡を失ひ經濟開發の進展 に均衡を失ひ經濟開發の進展 で入端する支那人労働者の数 と、ために王道樂土を慕つ で入端する支那人労働者の需要が急

牽審議する爲め客年總務廳長を委員長とし法制局長を副委員長とし關係部局の司騰長其他を包含する委員會も設置

運が相合致して此の重大問題の圓滿なる解決の爲め一大進展を見ることが期待される日本側委員會の成立と相對應して今後一層其の機能を發揮するものと思はれる斯くの如く兩國側の氟

鑑定付ても種々考慮が費されて居る狀況である右に加ふるに治外法灌撤廢準備に闘する有機的綜合的の計畫を

厚にも之が所要經費は可成潤澤に計上さるることとなり又一面治外法権撤廃後に於ける日

働者の統制に

二等主計正編島審美、滿鐵西尾念謀長(委員長)關東西尾念謀長(委員長)關東

昨日關東軍主催で開催さる

催の下に入滿支那人勞働者の出席のもとに十三日關東軍主 取扱ひに関する對策協議會を 「関内勞働者の需給を科

司政部長武部六藏、總務廳

簡任一等一級の筈である 呂濱江省長

尚同氏の院長としての待遇は

上京 上京 のは極めて遺憾であるいても同様の問題がつき

れにしても、さしづめ利 題の如きも商店希望者に 値段は高くとも商店街を望て買ふのなら住宅地より多 相當な数に上るこ 地排底の折柄とて 地排底の折柄とて

一藥應所實係

図産家庭常備薬アー○タ い一字入れて有名家庭業の名に

虽籤者總數臺萬七千臺百廿名 者中の當職者 義」から東亜を守り面して新 原理を以て行きづまれる世界 を照波する満洲國發展の文化

(=)

東方の文化が世界に對して新らしい發言をなすべき時機が近づいて來た、哲人シュベ

脚とするもので、現に滿洲國 に對しては内地居住權、營業

る、然らば日本人が治外法権の要望となつて現れたのであ を も先づ國家社會の而して可能 は して綜合的な東方文化の黎明 して綜合的な東方文化の黎明 は が日本文明の灼熱的刺戟を通 が日本文明の灼熱的刺戟を通 が日本文明の灼熱的刺戟を通 が日本文明の灼熱的刺戟を通

にここに見るところあり、日 を續けつつある廣田外交は特 を續けつつある廣田外交は特 の事業も盆々その重要性を加へつゝある、因に同部が事業 給を得て支那へ講演又は観察 に赴いた學者九百、學生二千四百人、日本に渡來した支那の學者六百三十人、學生二千八人人に達してゐる

滿蒙民族の言語に

輸組加盟店 高を一掃するため、接收とと は関しロシャ勢力交替後の政治的方策を考慮して、三十五 ケ年に亘るロシャ勢力の北滿 を単層に、北滿接收後の政 北鐵なる名稱のもつ歴史的觀 を表慮して、三十五 大郷なる名稱のもつ歴史的觀

清津雄基に 滿洲國稅關新設 立後の新情勢に應ずるため對次に文化事業部は滿洲國獨

洲國稅關設置が認められた。は京城國通】十二日の關稅改 け清津、雄基で行はれる日満 にれにより北満よりの物質は

朝

一、通縣司は、工業機械、製造、鐵道、軌道、電氣事業等の事項を掌どる 一、會計司は、稅務、銀行、業展覽會、法規類、商業裁判 の立會、度量衡の檢定、本 部の經費等の事項を掌どる 畜政良、其他殖産事業、等農業蠶業、森林、水利、牧農業蠶業、森林、水利、牧 中央官衙には如斯耀限を附興 (省長)

商務部は光緒二十九年七月 商務部は光緒二十九年七月 たる最新設の官衙にして、從 たる最新設の官衙にして、從 官吏の任命實罰財政の光質、官吏の任命實罰財政の光質、官庁の任命實罰財政の光質、 宮殿城郭の條楽罪人の裁判等 内だ平和維持換言すれば清朝 の掌握する主權を維持する為 めに過きずと云ふ、極く消極 めに過きずと云ふ、極く消極

事等の事項を掌どる

項を處理を発行して、警務、

示せる

一省或は二省の巡撫を督

按察使 其他諸道 廳 分守道

に獨立自主の立場に在 の督令を受く可き者

同様軍務、警察、司法標の職権は大體に於て

が酒は速



廣告の御用は電三三〇〇番へ

中央通西公園前

要川



國境の煩雑省かる と期待される たっぱいまるわけである たっぱいまるわけである に減び去るわけである 南部線(ハルビンー新京)となり新に左の如き名稱で以となり新に左の如き名稱で以 西部線(ヘルピンー満洲里) 東部線(ヘルピンー級芬河) (ヘルピンー滿洲里)

皇帝の掌中に在れば、命令を皇帝の掌中に在れば、命令を皇帝の掌中に在れば、命令を ・ 實に政権を他に侵かさる無きを企圖せるものなるを知る

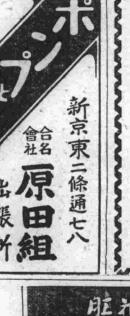
雖州府

地方行政の系統を示せば 地方政務を述ぶるまへ、先づ

船に對し直接反

行の を情報し に入學す 北平の東北學生 中十二日發國通」 滿洲事 北出身學生の入學を嫌疑をは自立を除く外各項 し目下準備中である 行政委員會を設置すべく計畫 行政委員會を設置すべく計畫 察を受く可く、又總督も巡撫られざるを間はず、總督の監 行政其他の事に於て、巡撫により監察せらる場合あり、又 O 版 版 し、且つ日滿兩國の水運機能れがため頻發する紛議を一掃 北岸铁版

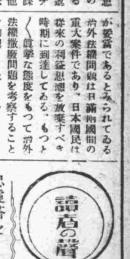
選から不統制になる不便とこ 理局が日補兩富局の見解の相 理局が日補兩富局の見解の相 太 理











酒に池論する寄年の何と多きとなつた英靈を忘れて紅燈線

難く、量茶舗は今般都圏屋茶店も糯承併合の店一周年日間護きに不拘多大の御愛順に預り

僧侶もゐる、

界に身をおく可憐な少のる。いたいけない少

の非常時だ、夜陰街頭を醉

上益々店舗餐業の売賞を計り邁進致す事となりましたから從前に倍し御引立の程御願ひ申上まましたから從前に倍し御引立の程御願ひ申上まと格安に分譲致して居ります故是非一度御試飲上格安に分譲致して居ります故是非一度

ことよ、秋は一九三五一六年

塔に運べ、吾人は聊か苦言をするその足を先づ南崗の忠靈

して第一線にある青年の奪

兵、滿鏡社員、警察官の英震 忘れたか 高山彦九郎 心になった將

(ホ) 満蒙の宗教に關す (ホ) 満蒙の宗教に關す (ヘ) 満蒙考古學に關す る資料の蒐集並に調査 (ト) 右各種調査の報告

反つて厄介視して來た反映と
たが最近日支關係好轉を傳

て反補抗日運動を

寛集調査

る資料の

の主たる任務となすべ固有文化の發揚を以て

は從來東北出身學生を使嗾したかかる彈壓態度に出た裏面にかかる彈壓態度に出た裏面に配至った、かつて國土的扱い

大石茶舖

新京太子堂前

店主敬白

電話介四二七番

對滿文化事業に力瘤

(乙)自然科學 とりあへず上海の自然科 とりあへず上海の自然科

(滿洲女字で書かれた

ヤーシア

ル十一日愛國通し

新京中央通四十二番地

瀬工

電話四八八五

木二番

陸飛行發表

太平洋無着

ル飛行家

水道。故障は!!

日出團

奉天宫殿內所藏當案

満文化事業に對しては特に力 を注ぎ昭和七年度以来 一、満蒙文化の研究 (甲)人文科學

で、流して右研究院は東 の関立文化研究院 の関立文化研究院 が開闢に於て文化研究院 が開闢に於て文化研究院 が開闢に於て文化研究院 が開闢に於て文化研究院 を創設せんとする時は出 を創設せんとする時は出 を創設せんとする時は出 を創設せんとする時は出 を創設するとする時は出

及滿博援滿丙木二 関立博物館の成立を 株式仲貿人である

ーン氏はシャトルの

本兩大佐 佐々木、濱 少將陸進內定

接收後の

名稱を變

更!

名に附隨する歴

士より

び第七師團参謀長濱本喜三郎 で第大展動に於て滿洲國軍政 定期大展動に於て滿洲國軍政

史的觀念一掃 大佐は少將進級に内定した

安東航政局 會を設置 水運行政委員

東京式鳥料理

新京中央通

街 近江屋吳服店(電五0七番) 組(電田田田番)

新京グイヤ街走松町

巡拜後なつかしき故郷歸りが出來ます等不安もなく安心して大家族的に謂ゆる高等旅行で各地御老人や御婦人は勿論旅なれぬ方も弊會御案内により何 ケ所【二見、伊勢大神宮、名古屋、淺間溫泉、藝光寺、身號山、日本巡拝】門司上陸、別府溫泉、道後溫泉、琴平神社、高松、屋島山、 り神戸大連間楽船券差上ます 夜行列車に乗りません 関数外費用は要ません 光、東京、京都

數發費 伊勢參拜團員 大連市吉野町七一

二十五日間三月九日でラナタい丸ン 主催 崇 後援 大連新聞

九第一

新京祝町二ノ四 電話二四六六

石油 一專門店 揮發油 丸善石油株式會社 北满代理店 泰 和 洋 行

宇佐美 録路總局長の御殺字佐美 録路總局長の御殺

氣狂じみた

今年の暖かさ

中央部で極東軍の

東

少年 国歌 化は職るよ 花の香に 日は難くよ 日の光

震りか光りか、あゝ名譽 名譽 名譽 エきぞ 名譽 アレ フレ フレ タ年團員 名譽 在重き 【二】

少フ 西郷 手足に不断 単い だっ 単い だっこう かいこう アード・カース アー・カース アート・カース アー・カース アー・カース

ある 準備あり

北

紀元節をトし

| 1000 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1 四平街の少年達

で見せてゐる

少年團結成!

【奉天國通】鐵路總局では豫 一種を運轉する計畫を趨て 一種を運轉する計畫を趨て 一種に氏を招聘、之が實地研究 を進めつよあるが東氏は約二 十日間ハルビンを中心として 大黒河、富錦附近の踏査を行 ひ十二日歸奉したが、プロペ ラー種に就き左の如く語つた 冬期納洲の各河川にプロペ ラー種に対きな地での あるが東氏は約二 サーズのがでから着へて プロペラー

う、ハルビン、 るとバスで四日 るとバスで四日 た於ける北瀬交 で行くことが出来る すことが出来る のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のみならず等の のるならず等の のる。 日本 10 日本 1

力微弱の儘消えて發展しなかつたに起因する、從つて 低氣壓及び不連鎖線の通過 となく日照時數の如きも月 どなく日照時數の如きも月 となく日照時數の如きも月 となく日照時數の如きも月 がまあ酷寒地の人には 大助りである

東力 は最大限度五、六十哩で旅客も 御旅 旅館は

松花江の氷か景して遡する か否かは問題だつたが視察 の結果、氷の質は少し脆く の結果、氷の質は少し脆く のはまでがある。 事が到つた。ブロベラー種

ムラン

大も口

東洋京

峰長春堂

に力揺を入れ近い務

目下準備着々進捗

洋服裁斷講習·

服まして

● 費 全 科 十 五 圓 ・期間 二月十五日ヨリ廿八日迄 ・勝所 直 接 指 導 ス ・修了者ニハ證書授與ス ・修了者ニハ證書授與ス

人會希望ノ方ハ申込マ 師(東京) 新京日本橋通六十五 店 V

> 引建海 築材料運搬 越荷物 井本運送店

運

小鳥はたんこ待つわ 3" II みなさんせ



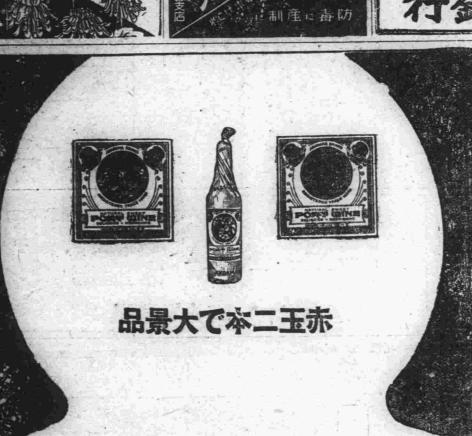


こんな間に對して問者に滿足 でも絶無であろうと思ひますでも絶無であろうと思ひますが出來ない、それは、定跡を か出來ない、熱心に先輩の根 かってさい、熱之ず稽 かっても のですね。

たのに相當の指手になつても が足りないからです。では棋力 が足りないからです。では棋力 する者は別として矢張り詰將 する者は別として矢張り詰將 する機に顕を鑑はなければな ななければな なな

ら研究するのは此の上とないけに其一手一手を検討しながを被つて苦心して居る供護がを被つて苦心して居る供護が





包紙のレッテル二枚 口金掩(錫製)二個と 市東區住吉町・壽屋 名御明記の上 大阪 にて、一等。三方桐 母に 必ず 三銭切手 明肪附のこと)抽籤 テルの裏に住所姓

於ての

漫畵の種類は多隨分

った。然しそれはほんの一時の でせう。然しそれはほんの一時の でせう。然しそれはほんの一時の がありますから、なるほど

は熟さましと脳神經派

をご存じですか。ピリ

RTのみ、外國優秀漫畵に一指をも染めないと云ふのは甚だ殘念な次第であります。然し文學方面に於て、 外國文學が盛んに飜譯愛讀されてゐる時代に、 獨り漫嗇界に種多樣でありまして、 それ等はみなそれ √~の面白さなり、 特長を持つて居ります、

が『朗らか小父さん』を發表致しますに當つて地方紙としては空前の事であります。今回本紙乗常な喝釆を博した例もありはしますが、然し非常な喝釆を博した例もありはしますが、然し無く、先年東西兩都の新聞紙上に試みられて、

勿論斯く申せばとて、從來此企が全然無いで

は右の如き病因作用の然 勝に「始めて出來た頭の が総会弱、ヒステリー として好評を博して必要を 神經衰弱、ヒステリー は着の如き病因作用の然 が総合効果を發 に「始めて出來た頭の がなさかません。 は右の如き病因作用の然 神經衰弱、ヒステリー

漫畫同人を煩はしました。毛色の變つた事毎に載許諾を得ましたものいこれが飜案にはTMT

高價な飜譯權を原作者に提供して、漸く轉

人の意表外に出る

のガスタンクである、各御家庭の合所に引かれるガスをくどし、書いたらぶん殿られるうだが、寫眞は露月

をくどく、書いたらぶん殿られガスが出る此奴に火をつけて色

カスタンク

の激増に備えて更に三十五萬立方呎のガスを收容する大皆此のタンクの中にはいつてゐるのであるが、近く需要

曜

◎◎連續家庭マンガ掲載豫告

0

0

父さん

の大部分は

(8

沖津博士は昨秋から日本橋通りに開業、以來産科婦人科を以て早くも一般の絕大 な信頼を得て居られる人、特に精ふて新京の婦人に即した季節の衛生に闘する玉 醫學博士

温めたらよかろうと考え懐爐れて行つて見ると大抵は冷 加はり 移痛を感じ出血とか下り物が

る抵抗力が强いのでありますがよいから比較的寒冷に對す

亘 豆腐一丁を三つ位に切りざるに並べて寒い晩に外に出してに並べて寒い晩に外に出して大きさに切ります、これをだし汁に味淋と醬油と砂糖少々を交ぜ合せたものを煮立てたい豆腐が丁度よいお加減になりました時に火をとめて皿に盛ります、海老や鷄肉を入れますとなほお美味しうござい 御存知です?

然せぬことがあります、それ 専門警の診判を乞ひ要すれば 血液検査をして毒の有無を確 にして適當の處置を施し次の にして適當の處置を施し次の 心懸けねばいけませ 私はすぐ血清

たとへば顯微鏡の

も陰性のものは容易にわから

のやらで實際は困難である、

なったら「氣管切開」を

血清注射をして質ひ

まふのです。

る、治療の方法は一

大学を要する、後愛的に心を表示なく、注射後三、四時間の安静を要する、後愛的に心を表示なく、注射後三、四時間の安静を要する、後愛的に心を表示なく、注射を三、四時間の安静を要する、後愛的に心を表示なく、 臓麻痺を起す憂ひがあるから

で世味が呼び出されて大變よ ・たこなります、ところがそ

人の着付 衣紋をぬき加減に かり肩 0

幾分下目に、斜に締め帶揚けをやはらかく少しのぞかせると感じが和ぎます、後はお太 立の山の端を心持ち引く程度 にまるみをもたせると優しみが出ます 性

も この頃「デフテリヤの患者」 なると、愛熱四十度にも達す の にその病氣の緒を示し つて いこその病氣の緒を示し つて この頃「デフテリヤ」 をあけて見てもしも「デフテ な の生命を奪ふ「デフテリヤ」 をあけて見てもしも「デフテ な の症狀け咽喉が痛むか、咳が リヤが扁桃腺にきた」場合に は あんかまたは鼻血が出る場合 は主に片々の扁桃腺から始ま に こんの頃「デフテリヤの患者」 なると、愛熱四十度にも達す しこの頃「デフテリヤの患者」 なると、愛熱四十度にも達す しこの頃「デフテリヤの患者」 なると、愛熱四十度にも達す しこの頃「デフテリヤの患者」 なると、愛熱四十度にも達す している。

け長時間に渡る弥濯等は止したとも稀でないから勉めて寒ないなら外出を避られよう外出を避られまりが出を避ける。

す、只子宮り覧しないのであ

感染を受けて居た婦人とか

(の間に梅毒の

位の外界の刺撃のた

最初 いて時と共にだ

大きくなり、擬膜を形

×

類々あり

がます、庭の雪搔き

て居て

殊に姙婦に於ては感冒肺炎等 るは衆知の事實であります 鼻其他種々の疾患を併發し

に瀕することあ

よくあります、然し健全な母早産を起したと訴へる婦人も

體で完全な姙娠であったら

せる路上で滑り倒れた為め流

反對に氷爨でも當て安靜に床 はありますが之は大きな誤で

ヂフテリン

に多

血精注射が必要

居るのが十

な牡蠣

ので彼地で話題の種となつて 存名な上に心臓を三つも持つ たことが解つた で観者であったことが解った さすがは映畵

荣養劑——成程頭に荣養が充分與へられるから疲れって行くやうな氣がするのです。

リョークまでとんで行つて喝いているが、先頃ニューマウスのベルーンを製作したれを空中に飛行せしめて人にれを空中に飛行せしめて人のなが、先頃ニュースを明んであるが、先頃ニューリーのでは高さいた。 の都聖林 強なのな が根がだ

を総き起してゐるが、吐 はとを發見し、センセーションとを發見し、センセーションとを發見し、センセーション

0

ひもかけない非常 伝酸つばい代りに酸味が呼び出されて思 味・練・ね

株に頭の重い目や頭痛のする時は充ったで、が柄割れそうに痛んであた頭が調子を整へ、機略総構な策謀がれるやうな頭腦関快法に就いて一方ならぬ苦心を費します。此の意に於て、近頃驚かされたのは『はれやか』といふ頭の薬です。初めただ際、折柄割れそうに痛んであた頭が調子を整へ、機略総構な策謀がれるやうな頭腦関快法に就いて一方ならぬ苦心を費します。此の意味が一般な質がある。他の意味が一般な質がある。他の意味が一般など、近頃だいで、先れたのものだと感じましたが、その後連服するにつれ頭そのものが一般など、近頃など、近点を表します。といる頭の重い目や頭痛のする時は充った。 一時間の野局でも脳髄の芯まで疲れ果なおいと思ひます。好敵手を迎へて**を**なれた。好敵手を迎へて**を** 恐らく誰でも經験する所でせう。 てゝ暫らくは放心狀態となる。

之は

憲作 頭腦養生法を聽く



の持薬として蓋し是程の適楽はないだらうと思ふのであります。灯を持つ譯ではありませんが、頭をよけいに使ふサラリーマンや服んで見た結果を書けと云はれるまゝに排文を認めただけで動だし、はつきりして來る道理でそれに胃腸に障らないのが何より 誤れる頭痛薬 つ譯ではありませんが、顔とようここで、というではで敢て提って見た結果を書けと云はれるまゝに描文を認めただけで敢て提いつきりして來る道理でそれに胃腸に障らないのが何よりです。はつきりして來る道理でそれに胃腸に降らないのが何よりです。 がんな鏡配製などが、全度日編製化産業研究 れてあるのは遺蹊干質といふがあ でもあるかの如く思は はないふがあまで 連用する

を胃腸が

なれ 胃腸を强くする 頭腦まで惡くする危險 新頭痛疲勞恢復劑 の惨害 那端めての「頭の栗養側」であり、 脱で幾時された「はれやか」は脳の脈栗と至く栗質を異にする本

進呈 文献 新

三〇〇四三番)であります。 地域、智器に基因する頭痛脳症狀 であります。 の四三番)であります。 であります。 であります。 の四三番)であります。 の四三番)であります。

・に健保の童兒・に育哺 0 婦產姙 0

二八五話電



はに用記筆

京東社會式株造製キンイ騎等領

は萬 ラ 數年 E 1

むべきは慢性胃腸病である。人目には左 程大病で見えぬけれど胃腸の内壁には恐

うべき疵や爛が生し機能がすつかり損じてをるので ●腹膨りゴロくブッく鳴り放屁多く下腹が痛む ●食慾進まず消化悪く胸先痞へ鳴つきゲップが出る ●種々滋養物を食しても身に附かず身體が衰弱する ●元氣著しく衰へ顔色悪く神經過敏で短氣となる ●少しの酒や不消化物にも下痢し痛む等諸症狀のた 常に下痢や軟便で便には粘液膿汁血液が混じる

め に堪へ難い病苦を伴ふものであるが、よ

胃腸内壁の病變部即ち疵や爛れをよく治療すること 進め、消化を良くし、機能を旺盛活潑にし、胃腸を 痛を鎮静する等諸症狀をも消退せしめ、更に食慾を もに胃腸の粘膜を強くし、粘液胃液の分泌を整へ、萎 の怖るべき病氣をも惹き起すここが動くない。故に 縮を興奮せしめ、蠕動亢進を制し、下痢を止め、胃痛腹 や胃潰瘍を誘發したり、或は肺尖加答見その他種々 ほど適切に治療しないと往々にして胃癌

ここが最も必要である。治療薬アイフ く強化する適切な、治療薬、を用ふる

が盛んに賞用されるのも全くこの理由に依るのである 胃病専門には健胃 アイフ

東京東京市本郷區員的町九番地 大連 紫鹭大道三七大五章 電話七六〇八日 替貯金口座大阪三四五番

名藥店に販賣す

全國到る所の有

發賣本舖

大阪市東區清水谷西之町

四 | 百六十年人 一 四 | 于 紀 入

明年大月十九日午後三時十八 をのでこれが顕洲準備のため 昨年五月學術研究會議に日蝕が今度は でのよう、駅測地の決定等に大 変の態であるが今回の皆既日 他の中心線は大體シシリー島 の商に始まりギリシャの最南 の商に始まりギリシャの最南 がヴェート
の第八、駅測地の決定等に大 がヴェート
の第八、駅別地の決定等に大 がヴェート
の第に大

この界に誇る點は、

となつてドイッを治めるやら

英國の女者古學者ベッシー、

人平均年齡

大きい銭板を溶して接ぎ合せたのやうにいちいち鋲を叩いたりして接ぎ合せたのよりずつと手数も省けたし立派に出来たのです、若し全部を鋲で接ががでも百六十萬本も使はねばなりませんからその手数も省けたし、それだけ軍艦も握くなつて連力

中には

V

全

國 各藥

店

K

あ b Δ 農業勞働者の都市へ

内生産のための投資活動 殊に原料

九三四年十二月四日

が小であらう、二、農民の負債を整理し農場を强制競賣から数ふこと、一九三三年九月によつて世製農場はその負債によつて引受けて貰ひ、如何によつて引受けて貰ひ、如何によつて引受けて貰ひ、如何によって引受けて貰ひ、如何によって引受けて貰ひ、如何によっを概めて低廉なる勞働力を供給すること、一方では「農村手傳」「農村の一年」を極めて低廉に農村の一年」

生産手段 の生産は著

小經營はその恩惠を蒙ること

高き價格 ではありえ

世界

果して如何に果された

を何をなしたか、先づ がでに二ヶ年になるが、經濟 高さに維持して農民の所得を オチスが政権を把摑して以來 農産物の價格を「公正なる」 高さに維持して世民の所得を 増大せしめること、食糧大臣 増大せしめること、食糧大臣

る、且つその上にそれは余りである、それ故「公正なる」である、それ故「公正なる」大する可能性は極めて稀であ の消費力、殊に狭隘なる工業 の消費力、殊に狭隘なる工業 のがある。 農産物の價格は今日では國内 が設けら ス 句會

ギ

「ギリシャ人の平均年齢は二 人々を驚かしてゐる、これは 数年に亘り、文學、彫刻、テ ラコッタ花紅、壺その他各種 の碑文等を調査した結果で、 では醫學の進步してゐない點 の不備であつたことを擧げ、 アテネの町は中世時代の町の の不備であったことを擧げ、 アテネの町は中世時代の町の 枯野馬車高鞭上げて

ス俳句會は第三

か 事集中に付希望者は初心者男女を開はず蔣緩新京圖書館卒 田底子氏宛申込まれ度いと、 知くである 放牧の山羊に枯野の風平ら水、頚

風邪に寢て白髪染めせず二三 同 壁土を背中につけて 冬晴や山のふもとの 街にて靴を磨きけり の一部落 毛皮店

東 郊外に飛行場ある枯野かな 同 を ・ 子 日向ほこ 行き運ひ の他にヒットラー幼年酸といるのがあつて入すから十四才 迄の子供の團體があります、 これと同様にヒットラー少女 膝や幼女餘が組織されてゐて この百五十萬の少年團の團長 は今二十九才のフオン、シー ラハといふ人でその人がヒットラーの命令通りに少年團を

リと浴る事があります

氣*がそ

れてす。

却つてケロ 質に依つて今まで手を撒して んそくの

ます。又た

のものが、怒ち拭

うまい物が

大好き

幾千年經つ

到

『鈴谷』生る!

非常時日本の誇

な

カ しい型で造られてゐるのです の に向けられますから職爭の時 の に向けられますから職爭の時 で、
 です、
 で、
 で、
 です、
 で、
 です、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 ででは、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 です、
 で、
 で、
 で、
 です、
 で、
 です、
 です、
 ででは、
 ででは、
 で、
 で、
 で、
 で、
 です、
 では、
 ででは、
 で、
 で、
 です、
 では、
 ででは、
 で、
 で、
 で、
 で、
 で、
 です、
 では、
 ででは、
 で、
 では、
 ででは、
 で、
 では、
 ででは、
 で、
 で、
 では、
 で、
 で、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 で、
 ですが、
 で、
 で、
 ですが、
 で、
 で、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 です、
 では、
 ですが、
 では、
 です、
 です、
 ですが、
 では、
 です、
 です、
 です、
 です、
 です、
 ですが、
 で、
 です、
 です、
 です、
 です、
 です、
 です、
 です、
 です、
 ですが、
 では、
 ですが、
 では、
 ですが、
 では、
 です、
 ですが、
 では、
 です、
 では、
 でです、
 ですが、
 では、
 ですが、
 では、
 ですが、
 では、
 標商縣登

て特に評

一度 に片側から十五 に片側から十五 に片側から十五 に片側から十五 に で が出来とつたのです、こうし で が出来上つたのですが、その で すが多くなつたのですが、その 人が少いのにも拘らず費用を で で 大切りつめて短期間に作り上 業員一同に至誠率公の精神が かった気です ドイツの歴史、軍事教練を受た分に養ふのです、そして業主ヒットラーの爲めに殪れる層悟を充分に養ふのですからまるで振い國民を作り、非常時に備へてゐるのです。

顏"

咳*

せき頻に出で夜中オテ

オチ眼気る人

喘

ぜんそくにてゼイゼイ思切する人

響概

たんにて常にコホンゴネ

かと悩む人

皆既日蝕に世界の學者緊張

脈結

肺病にて常に力なきせき出る人

m's

たん臭氣を帯び時々

血の混る人

音聲のかれ 又は咽喉の痛む人

百日ぜき又ははしか

せきの小兄

ACT.

懸

流行、感冒より起るた

んせきの人

ヒット

ラ

の話

が 上にかぶせ、しばた中に押しこみますと 単版にもコップの中に 水中にもえる火水の中で火がもえるといふ面白い遊戯を御紹介しませう、まづ大きなガラス鉢の中へ水を入れ、木片で十文字につくったものを、水の上にそつと浮かし十文字の上に蠟燭を立ててこれに火をつけます、大にかぶせ、しばらくして水 D.

一一一一

六四十八四二 十八月日日 十五日日日 年 分分分分分 +++

十一日各《白菊會館及水類回第四回例會を一月廿四、 を は ドイッに 唯一つの 少年 國に 傳へ非常に 喝来を 博して たり 活動 寛真にし たりして全 国に 傳へ非常に 喝来を 博して るます、このヒットラー少年 でを中心にしてゐますが、このを明は十四才から十八才まで全國に百萬乃至百五十萬と

日本石油株式会社 代理店 出光商会出張所 新京朝日通 電四八八五 咽喉の警戒期は

つて慢性質に入って或る極點に まだ解消ません ん 時期といふ 越したこと と、既じて然 期は初い ません。病気 んが、それな

お薦め数

龍角散適應容態書

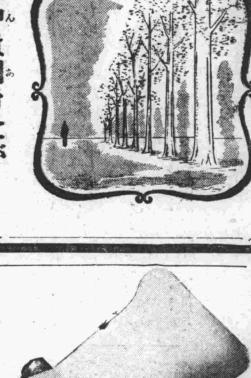
底 好きになれぬ

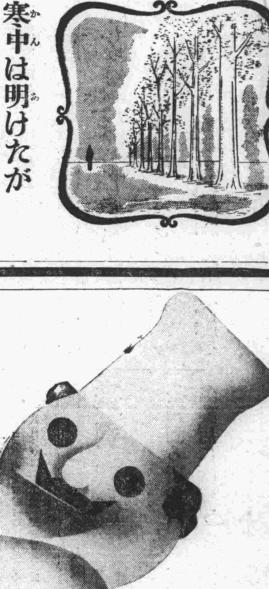
不味 い物を、 この

宮内省御用齏 味の需本舗 株式會社 鈴

木

店





世から、 必ず飲食物企美味くする 逐出すには 年の行事となる本大會は全く 然かも本年を第一回として例

ーヒイガーの男女精鋭を集め ることになつた

新京高等女學校

堺田

世を語る

な記憶の下に取急ぎ草することにしました、

間蓮

日四十月二年十和昭

店友會の着眼は

・・・女のお子供衆に嬉しいお雛 は に可愛い雲洞の燈がついて : 人 戦子と美しく飾られた雛壇 に

九分 に協會入會者の 外に顧出でた

警察の方で

至極結構である

稻川新京驛長語る

吹られるのである 吹られるのである

本本洋行、現代號、金家洋行 ・ お本維線がが飾られ、道行く ・ おな維線がが飾られ、道行く ・ おな維線がが飾られ、道行く ・ では、ふるつたところで、 を「東京晋頭」「小原節」「強 の光」「鉴老の瀧」などがあ り、お値段は産地での値下り り、お値段は産地での値下り

十五日午後三時濟列車でヘルー十五日午後三時濟列車で敦化から同三時十分濟列車で敦化から同三時十分濟列車で敦化から同三時十分清列車で敦化から同三時十分清列車で敦化から同三時十分清列車で、ルビンから軍職係の遺骨三十億

\quad

奉天で逮捕

室町小學校

あどけない童心を繰つてゐる 対にもついそこに桃の節句の 対にもついそこに桃の節句の

滿鐵卓球大會

公的

彩厅

問 いかへは一歩の出られな

大者は左の如くである 新京高等女學校本年卒業生の

ームがその上混雑して困る からすぐ實現することは出 來まいが將來は大連で現在 行つてゐる様にポーターは ホームに入れず一定の増定

高女卒業生の

が却つて迷惑になる場合が まで申出られたことに誠に まで申出られたことにある、現在の 石川洒造場店員 中尾登代子(昭英學園) Nú りりは 水本八重、栗原陽子(家政) 通知があった | 通知があった | 一時率天署員に逮捕された旨

では特に火気に注意し火を を騒がせてゐるが十月以來現 を騒がせてゐるが十月以來現 を騒がせてゐるが十月以來現 在(二月十二日)までの發火 大田▲十二月廿一回▲一月十 在(二月十二日)までの發火 大田▲十二月廿一回▲一月十 本(二月十二日)までの發火 大田▲十二月廿一回▲一月十 本(二月十二日)までの發火 大田本十二月廿一回▲一月十 大阪に注意し火を 大阪に注意し火を 大阪に注意し火を 大阪にと、 大阪には特に火気に注意し火を 大阪にと、 大のいと、 大のいと 回である、右に就き橋國消防

是非共暖房装置に御要心 火災シーズンと云へば十一 月から三月中旬まで 1 ある がこの間一般家庭で特に注 意されたい、又出火中原因 を調べると大半が煙突、温 突の不完全であるこの際暖 房設備を監検し火を出さな いことに注意されたいもの



懲役十ケ月の判决

執行猶餘三年の寬大な言渡し

日正午から組合藝酌婦の慰安

會を開催し一同を長春座に招

嬢で前述のとほりオリンピッ 木谷嬢は率天木谷辰已氏の令

を言渡した

月三年

宦町二丁目田中ビルに事務所

高島正象師歸京

し從前の如く幾多鑑定の需に 鑑定中であつたが十二日 島正象師は去月末來地方出張 を置く高島派易斷新京本部高

▲須田幸吉氏(栃木縣)奉天から室町四丁目四番地三井物産會社へ

歌舞伎を観覽さすことになつ

▲山口本生氏(高知縣,大連

住消息

る千軍萬馬の强者である 米滑大會には必ず出場してゐ 水滑大會には必ず出場してゐ 慰安觀劇會

の暖かさで

から入船町三丁目三番地ノ

町一丁目十六番地ノニへ 軍谷若一氏(廣島縣、三笠

春に入るらし

氣象觀測所の話

新京にもそろそろ春の暖かい風が

|天荒の暖かさ、衝路の氷結した雪も解けて正午は氣温零下二度といふ新京の二月にし

列車遺失品

▲十二日午後五時三十分着列

もうぢき 新京に咲 プリミナ

等車內耳溫具

▲十一日午前八時五十分着列車三等車内に入りンゴ 車三等車内に入りシゴ ・ 本十一日午前十一時三十二分 ・ 一日午後五時三十分着列 車三等車内に入果物 ▲十三日午前七時三十五分着數包

ドバック(子供用) 車三島車内テーブル掛白布

(可認物便轉種三第)

十餘名の客引及び旅館業者の の風評があり、これがため六 の風評があり、これがため六

場取するなどの事もしばん 歯會(客引同業者で組織せる は會(客引同業者で組織せる に店友協會役員會を開催高橋 に店友協會役員會を開催高橋 に店友協會役員會を開催高橋 に店友協會役員會を開催高橋 に店友協會役員會を開催高橋

客引待合室における動靜

とに決定した、お祭は午前九にし例年二月十五日に行ふことにといること

素質向上を計る

_tot-

株

人買仲所引取洲滿齡

三六六五話電

地番七一町茂加天奉·

れは西公園の温室で栽培したもので、 ことで、満洲では初めてである ー、オリジニー いた



十五日迄に來られたし

レー行二十三歳以上五六名希望者

引取般

電話二四八四番ムラカミ

轉

御

通

知

本語熱旺盛で 學希望者激增

お孃ちやん方御用意は?

對し入學希望者五百を突破す人の日本語熟は最近著しく旺盛となり新京公學校の本年度盛となり新京公學校の本年度の本年度 は募集人員百二十名にが新京公學校の本年度を語繁は最近著しく旺 る見込である、尚入學願書の

學校率 業生の はなるべく速に學校宛顧書をは二十六日である入學希望者 提出されたいと

級二年生男子六十三名女子二新京公學校本年の卒業生は高 五名、日語專修 上級學校希望者別 學部を受験した八名は第一回学校一名である、この中母級中年生より旅順高等公學校中

歐洲航路着眼 日本郵船

二年生男子で

滿中學堂二十

商業學校一を

貨客とも増加を來し郵船は近【東京國通】歐洲航路は最近

計畫を樹ててゐる

作

雖 及 形 陳 列 會

0

0

(ルテホトマヤ前) ルテホ際國(銀ンビルの)将道三國外・ヤカスイタキ・ンビル番ーの八五表代話電

大光

商船でも歐洲航路 く一萬八千噸級四隻を建造し

新學年を控えた新京公學校

祝町三月回四 大氣堂 電話二四二五番

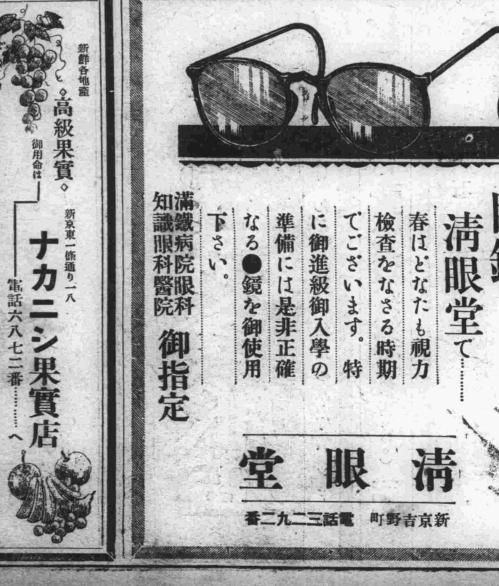
女房具 の時用命は

騰寫版 及附屬品 候間此段不敢取以紙上御通知申上候今般業務擴張のため新京ビル(三四號)より左記で移轉仕 移轉先 新京曙町三丁目二十番地

知った 日清生命新京出張所

もかけ 忘れた頭痛









はありませんし

一合日かぎり、お

と存じます」

を記されていっまでも見送ってゐたが、 を記されていっまでも見送ってゐたが、 を者に聞、含者定職、含者に聞、含

その後段々思くなりました。 そして窓に賦を犯されました めで色々と養生し(中略)だん だん聴くなる一方、今まで釈昵 見る標になり、東京に賦の乗が あるとて、小パ香で送ってのん

今日は、先生とお別れするとは、

來*

成り、二人域り、

暖がひをして配って行き、 ・ 大人様り、いや、昨日は売って行き、

「成程、會者定職、會者定職、会者定職、会」

「脚湖に野田の歌かれた通りでどざ

を買求めました。こと を買求めました。こと

心がら三百能

健康 が回復し、今は十四 のといふ健康性となることが出来ました。(後略)

御製坊なお言葉に甘へま

四郎は、淋しさらな和間の顔を

(時日と今日とで、千歳も老妻してしまったやうだ)と感じた。 なった先生には行かれて……) と、思ふと、人の世から全(見をした。 と、思ふと、人の世から全(見をした。

に (前略) 昨年の夏晴から胃腸カ ません、でも野鼠・緑の具合がよれりで非常に成都して胃り (根) を大夫にしなければならないと 常退してより食敵は進んで來ま (根) を大夫にしなければならないと 常退してより食敵は進んで來ま (根) を大夫にしなければならないと 常退してより食敵は進んで來ま (根) を大夫にしなければならないと (根) で、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表してるろうちに、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表してるろうちに、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表してるの間にな (根) を表してるの間にな (根) を表してるの間にな (根) を表して、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表して、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表して、たま (した。これは如いたのだと交も (根) を表して、た。そして三般目を服み終る頃、 (根) は (根) に (根)

投出して、一狂言書いたんだから、

間の部屋に導入って際て、

(八)

門

志

くのは紫腹だ。像もお弓を見てかを、生臭坊主の人身御供にして置 やつばり焼もお弓に気があると見らは、お膝が見分りがして來た。 四郎は、鯱て起上ると、出進和「町しやらず、どうかそのまゝお牧」の歌は、鯱で並上ると、出進和「町しやらず、どうかそのまゝお牧」の歌と立たればなるまい)「素志が無になります。水臭い事を一致ない。「不可ん、不可ん、先生は、愚懦の報思の 思ひ切つて五百雨の金を 人へお上け致すのではどざいませんへお上け致すのではどざいません。 常寺の八乗として、一つに 「不可ん、不可ん、先 お観心ですから、どうかお終めをりませんが、これも私のホンの 甚だ戦少で、魔を失しますかは知 かそのおつもりで在

可良想と云やあ、

見す(あんな美い女

たり、呼吸苦 てゐたり、咳嗽や痰の出が激しく 風邪は萬病のもと

有で見しいなどと云ってる がにしいなどと云ってるため、呼吸者しいなどと云ってるため、「ながに悪いだしてないが使意。 がにしてないができないができないができないができない。 かでは、と不審がつてるるうちにないでなるのが動きのとれぬ神經。 いつてるるのが動きのとれぬ神經。 いつてるるのが動きのとれぬ神經。

を育の鍛物といっぱ、後来を作 を層の鍛練とか、呼吸器の抵抗力 では、後来を角 しのつかねことになる例は整くあ中耳炎や乳嘴突起炎を起して取返 腹膜災や腎臓炎

無脂等か植物性のゴマ油などがさいます。 とへは年間、豚脂、

を強くするといふことは困難であ

過勞で風邪から

肺まで犯されたが

北海道 中

田

全身の抵抗力で

することは不測化に陥るもとで、 いかが過だとしても無駄にを順を翻びる がっぱ」のがとして

(中略) 私はもう安心して服用する様になりました。その内臓がなどなり、食滋は性なりました。前には便通などを養生しました。前には便通などで養生しました。前には便通などで養生しました。前には便通などである。 もう涙でぬらしてあり、他後も近き日にある事にあり、他後も近き日にある事に れます ても食べた物がよく消化、

せんが、然し何といつても大切なうした注意も必要には違ひありまった。――勿論さ

効 主

たむし、いんきん、ひづむし なまづ、しろくも、ひ ぜ ん たいわんほうず、くさ、たゞ

ひふ病一切家庭で治療

曜

降りとめられて、御返風でどざり 「和偷さん、お早らどざんす」

進和間は、包金を受取った。 ・ 地和間は、包金を受取った。

木)

(日

日進は居住を買した。

帯動と云つても草袋一節――それを持つて出て来て、。

「味に和酸さん、飛々と繁帯に御覧が出した形、供がございますのなど、大医僧の方の水品捌りの人夫で、大医僧の方の水品捌りの人夫で、大医僧の方の水品捌りの人夫

すが、どうか何分、御壯健で…」

(前路) 私は十七歳の時、雨降り (前路) 私は十七歳の時、雨降り の代表、経常で説に風邪をひき をはセキが出て、砂焼、維汗で夜はセキが出て、砂焼、雑汗で夜はセキが出て、砂焼、塩料で

り 生けんめいに服用を織けますう かい、今まで殆ど進ま なかづた かが、今まで殆ど進ま なかづた かが、 強んで食べる標になり、ご飯 ちな かがた かがた かがた かがた かがれる かんを驚かせました。

と無しんでゐます。

胃腸病が輕快

體重も次第に増加

埼玉縣 多羅

『先生も、何うぞ御壯健で…

快報しまして、もう些とも不自由 はした。若ひ、瞬気も八分通り全 ました。若ひ、瞬気も八分通り全

日幽和館は、藤の中に突立つたたせて、山間から出て行つた。 たせて、山間から出て行つた。

恐ろしい結果を招く 家庭で心得て置くべき注意 身體を暖め 3

濫用は

見く吐を乳

あることです。 あることです。 あることです。 た。 が、代素から若素(わかもと) が、に、 が、で、まがますと、これには強 が、で、まがきまれてをります ので、多少、無理な食べすぎをし とれがため下痢を聴すなどはよく 吸いさ

(1)

ろ

C

配。

總

領

館 西

社會式株造酒西川 丹伊縣庫兵

舋







円·五円·十

円 (代金引換送藥)

石

美装『治療の 天申込の方に ス申込の方に

初

母

3

助

0

特新

許案

輕

快

無

比 0

子

守

持出血に

セロ

痔滅膏(痔坐薬もあり)

¥.30

.50 1.00

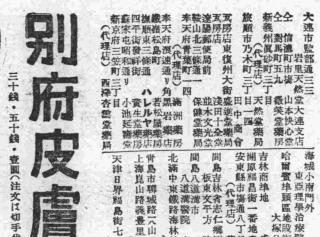
會合 別

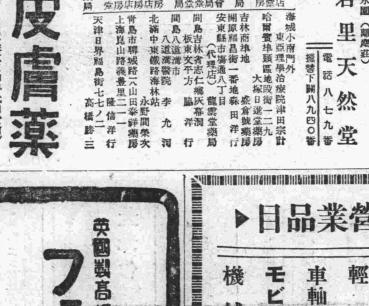
社名 岩屬

里 (離塵莊)

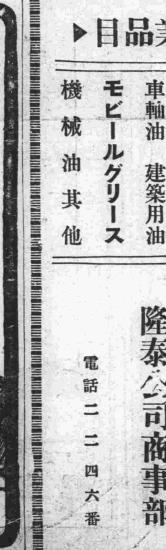
話

温泉のエッキス 登圓へ注文は切手代用で可









油 油 隆泰公司商事 新京吉野町一丁目二番地

美術看板 春 新 牛

日 0 丸

話京 四朝 七日 二通 三四

柄 着 荷

皆様のお店として 田印

酒 白 酒はち 動きまたよし 新築完備 野心地より ち料理 新京梅·枝町 非 丁目ダイヤ街 三七二五